

県民ニーズ調査について

1 概要

第六次愛媛県長期計画「愛媛の未来づくりプラン」の着実な推進に向けたP D C Aサイクルの一環として、県民ニーズを把握。

アンケート結果については、平成 25 年度戦略方針の策定に向け、政策レビューや優先度レビューに活用。

県政モニター（259人）を対象に実施。

長期計画の54施策に対する重要度・満足度・県民優先度について調査。

【重要度】（5段階評価）

各施策を推進することが社会（愛媛県）にとって、どの程度重要だと思うか。

各施策に対する県民の興味・関心を測るもの（現状に対する評価）

【満足度】（5段階評価）

これまでの施策への取組みに対し、どの程度満足しているか。

県の取組みに対する効果を測るもの（過去に対する評価）

【県民優先度】（選択方式）

今後、行政（県）が、特に力点を置いて優先的に取り組むべきだと思う施策はどれか。

優先的に対策が必要だと感じている分野を把握するもの（将来に対する評価）

参考 県政モニター委嘱状況

	年齢別		男女別		地方局別		選考別	
	構成	20歳未満	1人 (0.4%)	男性	129人 (49.8%)	東予	64人 (24.7%)	公募
20歳代		21人 (8.1%)	女性	130人 (50.2%)	中予	130人 (50.2%)	推薦	13人 (5.0%)
30歳代		52人 (20.1%)	/		南予	49人 (18.9%)	/	
40歳代		62人 (23.9%)			県外	16人 (6.2%)		
50歳代		47人 (18.1%)			/			
60歳代		48人 (18.5%)						
70歳以上		28人 (10.8%)						

（調査時現在）

2 結果概要

重要度

雇用や産業新興などの産業分野に係る施策とともに、防災対策や救急医療など暮らし分野に係る施策が上位を占めており、本県を取り巻く経済情勢や東日本大震災などの影響を色濃く反映する結果となっている。

低炭素ビジネスについては、「わからない・その他」の回答が15%を超えており、県民の理解が進んでいないことがうかがえる。また、ICTやスポーツ関連の施策が下位に位置しており、これらの施策については県が取り組むべき施策とは捉えられていない結果となっている。

上位5施策	下位5施策
施策5 若年者等の就職支援と産業人材力の強化	50 施策28 ICT環境の整備
施策1 地域に根ざした産業の振興	51 施策44 スポーツを通じた豊かで活力ある地域づくり
施策34 防災・危機管理体制の充実	52 施策15 国際交流の推進
施策2 企業誘致・留置の推進	53 施策45 競技スポーツの振興
施策26 救急医療体制の充実	54 施策53 低炭素ビジネスの振興

満足度

ブランド産品や観光に係る施策が上位に位置しており、近年の積極的な取り組みによる成果が県民に浸透している結果となっている。

低炭素ビジネスについては、「わからない・その他」の回答が25%を超えており、県民の理解が進んでいないことがうかがえる。また、雇用や農林水産業に関する施策が下位に位置しており、産業振興に関する施策に対して効果を実感できていない状況がうかがえる。

上位5施策	下位5施策
施策10 愛媛産品のブランド力向上と販路拡大	50 施策6 快適な労働環境の整備
施策9 選ばれる産地を目指した技術開発の推進	51 施策52 再生可能エネルギーの利用促進
施策44 スポーツを通じた豊かで活力ある地域づくり	52 施策5 若年者等の就職支援と産業人材力の強化
施策29 消費者の安全確保と生活衛生の向上	53 施策7 力強い農林水産業を支える担い手の確保
施策12 魅力ある観光地づくり	54 施策53 低炭素ビジネスの振興

県民優先度

雇用や産業振興など産業分野に関する施策の多くが上位に位置しており、県内産業の振興が急務となっている。また、高齢者福祉分野も上位に位置し、近年の深刻な高齢化の影響もうかがえる。

環境教育や公害対策など環境分野に関する施策の多くが下位に位置しており、環境分野に対する県民の理解が進んでいない状況がうかがえる。

上位5施策	下位5施策
施策33 原子力発電所の安全・防災対策の強化	50 施策27 快適な暮らし空間の実現
施策5 若年者等の就職支援と産業人材力の強化	51 施策53 低炭素ビジネスの振興
施策1 地域に根ざした産業の振興	52 施策15 国際交流の推進
施策2 企業誘致・留置の推進	53 施策49 良好な生活環境の保全
施策21 高齢者がいきいきと暮らせる健康長寿えひめの実現	54 施策46 環境教育・学習の充実と環境保全活動の促進

3 平成 24 年度重点戦略方針との比較

県民の興味・関心が高いが効果的に取り組めていないもの（重要度が高く満足度が低いもの）に対して、県民優先度が高い結果となっている。

これらに対しては、平成 24 年度重点戦略方針で重点的に取り組んでいるところであり、県民ニーズとほぼ合致している。

今後も県民ニーズを十分に把握しながら、施策展開を検討していく必要がある。

平成 24 年度重点戦略方針と県民ニーズが合致している主な施策

施策 5 若年者等の就職支援と産業人材力の強化

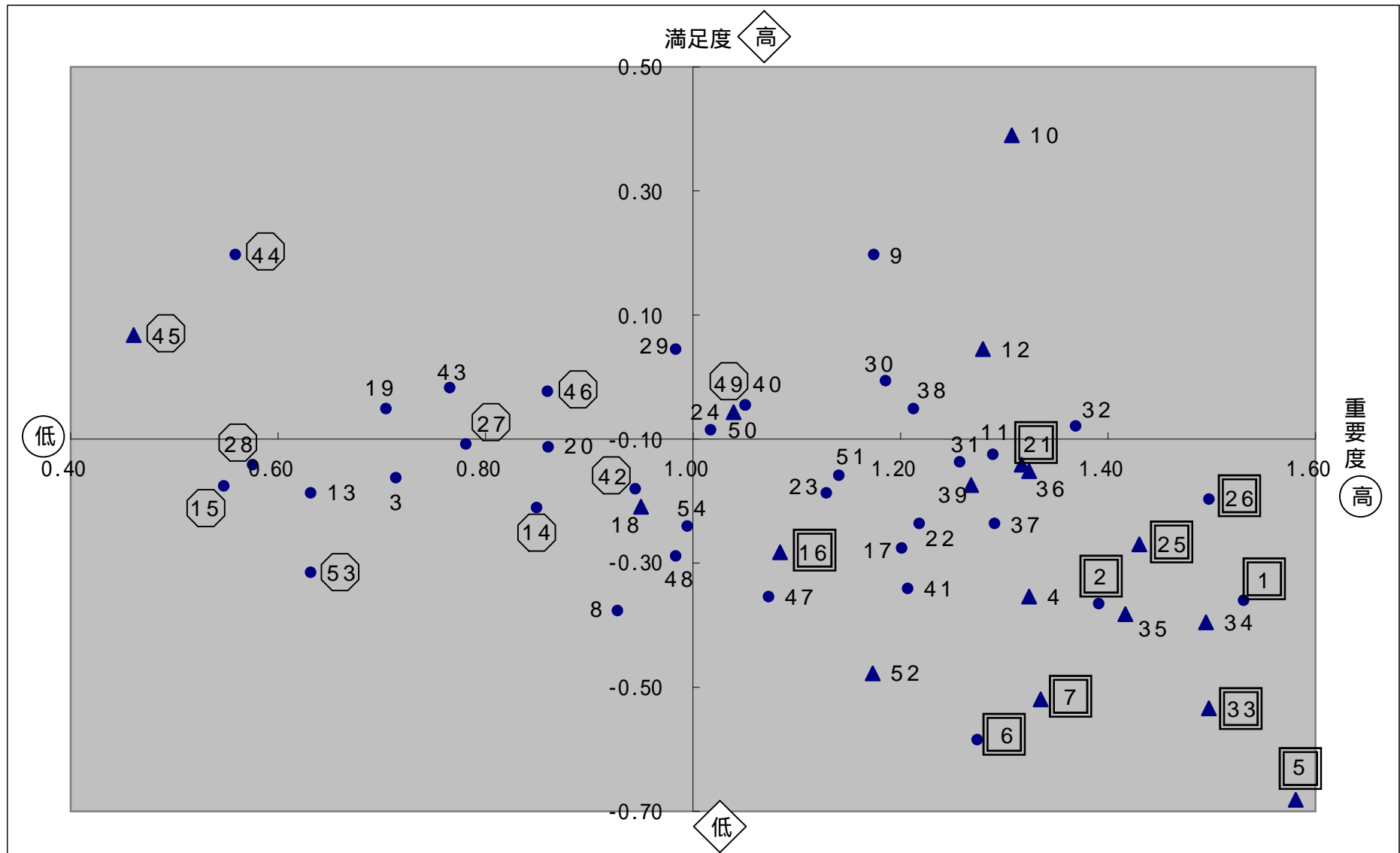
施策 7 力強い農林水産業を支える担い手の確保

施策 16 広域・高速交通ネットワークの整備

施策 25 安全・安心で質の高い医療提供体制の充実

施策 33 原子力発電所の安全・防災対策の強化

県民ニーズ調査（重要度・満足度）における各施策の分布と県民優先度の関係



- ...H24重点施策分野
- 囲み数字...県民優先度上位10位
- 囲み数字...県民優先度下位10位

県民ニーズ調査と平成24年度重点戦略方針の比較

基本政策	施策No.	施策名	県民ニーズ調査				H24重点戦略分野	知事公約
			重要度	満足度	優先度	順位		
【産業】	施策5	若年者等の就職支援と産業人材力の強化	1.58	-0.68	84.45	2	1 若年者就労支援、地元企業への就職、2 障害者の就労支援	
	施策1	地域に根ざした産業の振興	1.53	-0.36	80.79	3	4 中心市街地活性化、商店街の再生	
	施策2	企業誘致・留置の推進	1.39	-0.37	74.21	4	1 県外事務所の強化、地域特性を活かした企業誘致	
	施策6	快適な労働環境の整備	1.27	-0.58	49.91	7		
	施策7	力強い農林水産業を支える担い手の確保	1.34	-0.52	47.54	9	1 6次産業化、1 林業振興	
	施策16	広域・高速交通ネットワークの整備	1.08	-0.28	47.36	10	(1)高速、(4)鉄道高速化、(8)高速料金見直し	
	施策12	魅力ある観光地づくり	1.28	0.05	45.30	11	4 市町の魅力抽出、広域観光ルート、4 修学旅行、4 コンベンション誘致制度、4 南予イベント、4 しまなみ海道の活用	
	施策10	愛媛産品のブランド力向上と販路拡大	1.31	0.39	44.56	12	1 1次産業ブランド力、1 市町販売ルート構築、1 県産材活用	
	施策11	愛媛の魅力発信力の強化	1.29	-0.12	38.63	15	1 トップセールス	
	施策4	新産業の創出と産業構造の強化	1.32	-0.35	35.95	22	1 産学官連携	
	施策17	地域を結ぶ交通体系の整備	1.20	-0.28	34.07	24	5 バリアフリー、5 離島・過疎地域の公共交通確保、(6)上島架橋	
	施策8	攻めの農林水産業を展開するための基盤整備	0.93	-0.38	22.05	32		
	施策3	戦略的な海外展開の促進	0.71	-0.16	20.70	33		
	施策13	国際観光の振興	0.63	-0.19	17.45	37	4 外国人誘致、台湾チャーター便	
	施策9	選ばれる産地を目指した技術開発の推進	1.17	0.20	17.40	38	1 6次産業化	
施策14	広域交流・連携の推進	0.85	-0.21	11.23	48			
施策15	国際交流の推進	0.55	-0.18	9.80	52			
【暮らし】	施策33	原子力発電所の安全・防災対策の強化	1.50	-0.53	94.07	1	5 原子力の安全対策	
	施策21	高齢者がいきいきと暮らせる健康長寿えひめの実現	1.32	-0.14	61.05	5	2 在宅介護の普及促進	
	施策25	安全・安心で質の高い医療提供体制の充実	1.43	-0.27	58.77	6	2 医師、看護師不足解消	
	施策26	救急医療体制の充実	1.50	-0.20	47.67	8		
	施策34	防災・危機管理体制の充実	1.49	-0.40	42.82	13	5 防災士の増加	
	施策30	水資源の確保と節水型社会づくり	1.19	-0.01	37.93	16		
	施策32	犯罪の起きにくい社会づくり	1.37	-0.08	36.78	19	5 暴力団排除	
	施策31	交通安全対策の推進	1.26	-0.14	33.57	25	6 自転車の利用拡大	
	施策35	災害から県民を守る基盤の整備	1.42	-0.38	31.24	27	5 学校耐震化、5 災害拠点耐震化、5 安全・安心の公共事業、(5) 肱川治水	
	施策22	障害者が安心して暮らせる共生社会づくり	1.22	-0.24	26.80	29	2 障害者の就労支援、(2)国体	
	施策18	未来につなぐ協働のきずなづくり	0.95	-0.21	25.77	30	2 助け合い、支え合う社会の構築	
	施策20	人権が尊重される社会づくり	0.86	-0.11	23.51	31		
	施策24	生涯を通じた心と体の健康づくり	1.02	-0.08	20.62	34	2 健康づくり、食育	
	施策23	地域福祉を支える環境づくり	1.13	-0.19	19.59	35	2 在宅介護の普及促進	
	施策29	消費者の安全確保と生活衛生の向上	0.98	0.05	15.05	40		
施策19	男女共同参画社会づくり	0.70	-0.05	14.65	41			
施策28	I C T環境の整備	0.58	-0.14	11.20	49			
施策27	快適な暮らし空間の実現	0.78	-0.11	11.04	50	(3) J R 松山駅再開発		
【人づくり】	施策36	安心して産み育てることができる環境づくり	1.32	-0.15	41.16	14	3 連携による子育て体制の確立、3 児童虐待	
	施策37	子ども・若者の健全育成	1.29	-0.24	36.89	17	3 不登校・いじめ問題	
	施策41	教職員の資質・能力の向上	1.21	-0.34	36.01	21	3 教員研修生度の充実	
	施策39	確かな学力・豊かな心・健やかな体を育てる教育の推進	1.27	-0.17	33.32	26		
	施策38	魅力ある教育環境の整備	1.21	-0.05	17.49	36	3 教員研修生度の充実、3 教育委員会の政策立案能力強化	
	施策40	特別支援教育の充実	1.05	-0.04	14.12	42	2 特別支援学校の整備充実	
	施策43	個性豊かな愛媛文化の創造と継承	0.77	-0.02	11.94	43	3 文化・スポーツの振興	
	施策44	スポーツを通じた豊かで活力ある地域づくり	0.56	0.20	11.49	45	3 文化・スポーツの振興、夢プロ野球球団、四国誘致の可能性	
	施策45	競技スポーツの振興	0.46	0.07	11.40	46	3 文化・スポーツの振興、(2)国体	
施策42	学び合い高め合う生涯学習社会づくり	0.94	-0.18	11.36	47			
【環境】	施策47	地球温暖化対策の推進	1.07	-0.35	36.80	18	6 エコ通勤運動	
	施策52	再生可能エネルギーの利用促進	1.17	-0.48	36.50	20	6 太陽光、バイオマス、風力、潮流発電	
	施策51	魅力ある里地・里山・里海づくり	1.14	-0.16	35.57	23		
	施策54	恵み豊かな森林(もり)づくり	0.99	-0.24	28.73	28	6 森林共生	
	施策50	豊かな自然環境と生物多様性の保全	1.04	-0.06	17.33	39		
	施策48	環境への負荷が少ない循環型社会の構築	0.98	-0.29	11.77	44		
	施策53	低炭素ビジネスの振興	0.63	-0.31	9.88	51	6 エコビジネスの振興	
施策49	良好な生活環境の保全	1.05	-0.04	7.94	53			
施策46	環境教育・学習の充実と環境保全活動の促進	0.86	-0.02	6.79	54	6 環境教育の充実		

重要度・満足度について

第 象限・・・重要であり、現状に満足していると考えられている施策

県民の興味・関心が高い分野に対して効果的に取り組んでいる施策

- 施策 9 選ばれる産地を目指した技術開発の推進
- 施策 10 愛媛産品のブランド力向上と販路拡大
- 施策 12 魅力ある観光地づくり

愛媛の高い技術力から生み出される工業製品や「愛」あるブランド産品をはじめとする農林水産物などについては、県民の興味・関心が高く、一定の施策効果が現れている。
また、南予いやし博などの観光イベントの効果も見られ、県民の興味・関心を引くところとなっている。

第 象限・・・現状に満足しているが、重要性は低いと考えられている施策

効果が上がっており、特に興味・関心が低い(必要性を感じていない)施策

- 施策 44 スポーツを通じた豊かで活力ある地域づくり
- 施策 45 競技スポーツの振興
- 施策 19 男女共同参画社会づくり
- 施策 43 個性豊かな愛媛文化の創造と継承

愛媛国体の開催などに見られるように、文化・スポーツ分野においては県民の一定の満足は得られているものの、まだ県民にとって身近な分野とは捉えられていない。
また、近年の女性の社会参加などに見られるように、男女共同参画については、施策効果が現れているものの、文化・スポーツ分野と同様に身近に感じられていない。

第 象限・・・現状に満足していないが、重要性も低いと考えられている施策

十分な効果は上がっていないが、県民の興味関心も低い施策

- 施策 53 低炭素ビジネスの振興
- 施策 15 国際交流の推進
- 施策 8 攻めの農林水産業を展開するための基盤整備
- 施策 28 ICT環境の整備

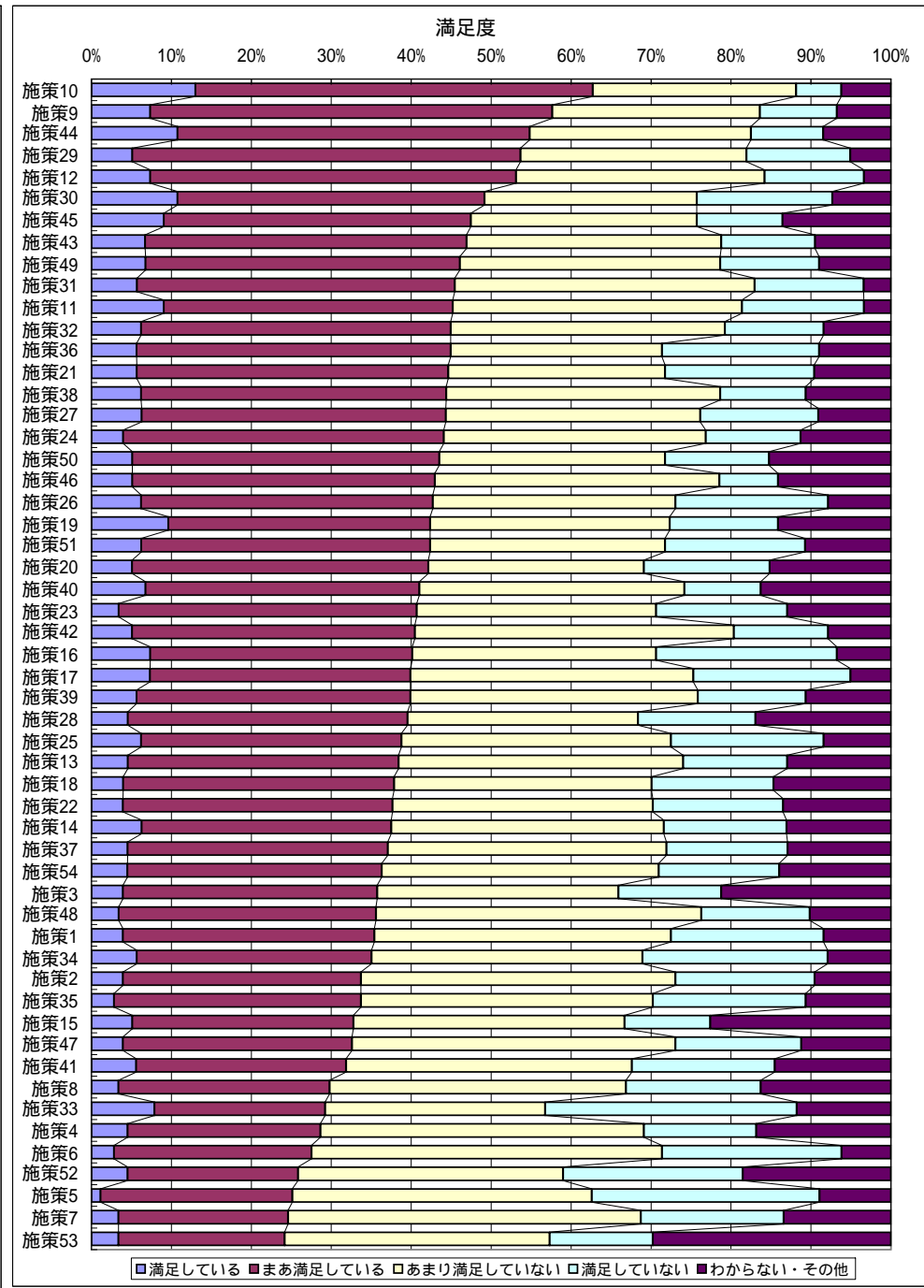
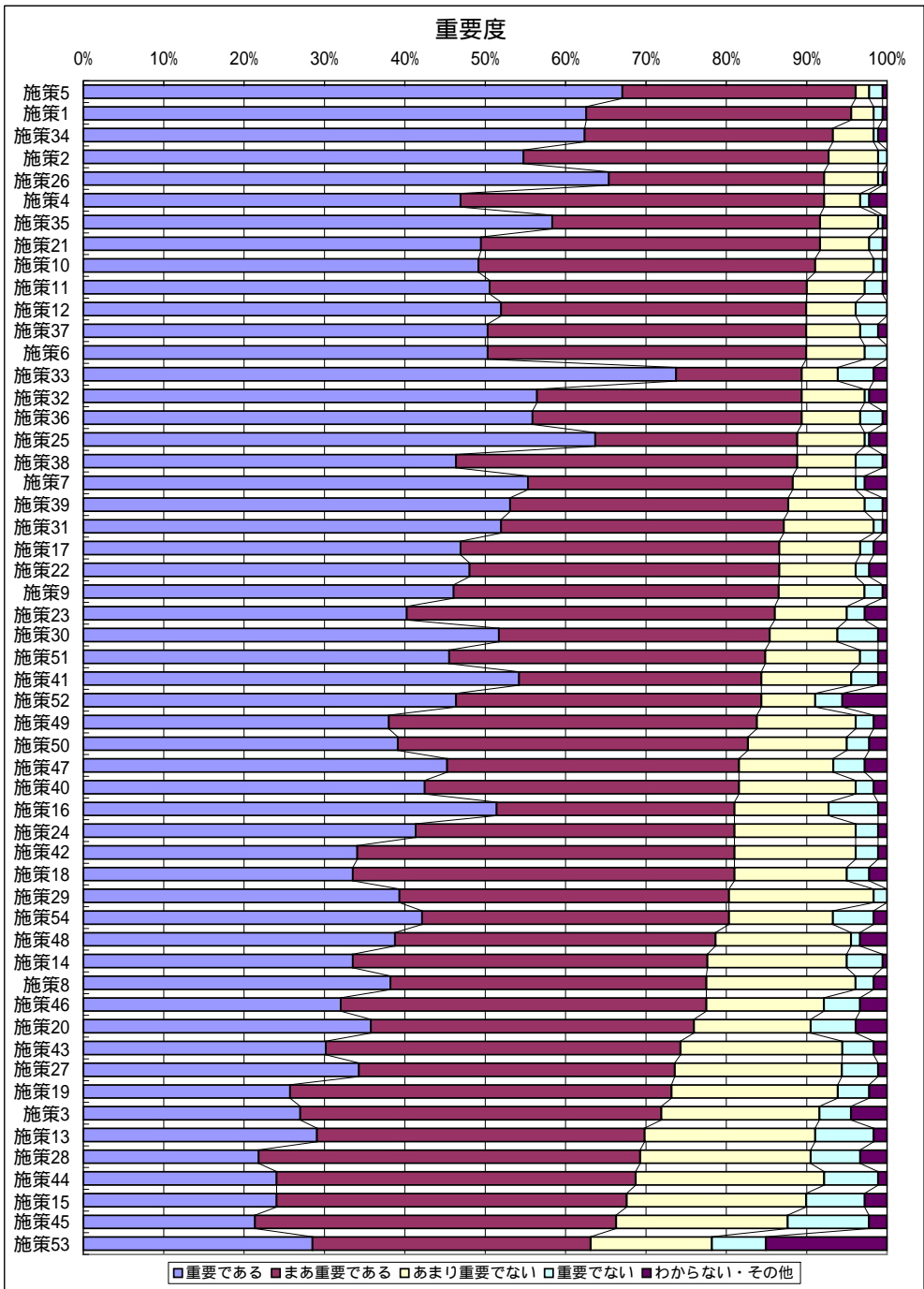
低炭素ビジネスやICT、農林水産業の基盤整備、国際交流については、施策内容も専門的なものであるため、県民にとって身近に感じられるものではなく、さらにはその効果も感じにくいところ。

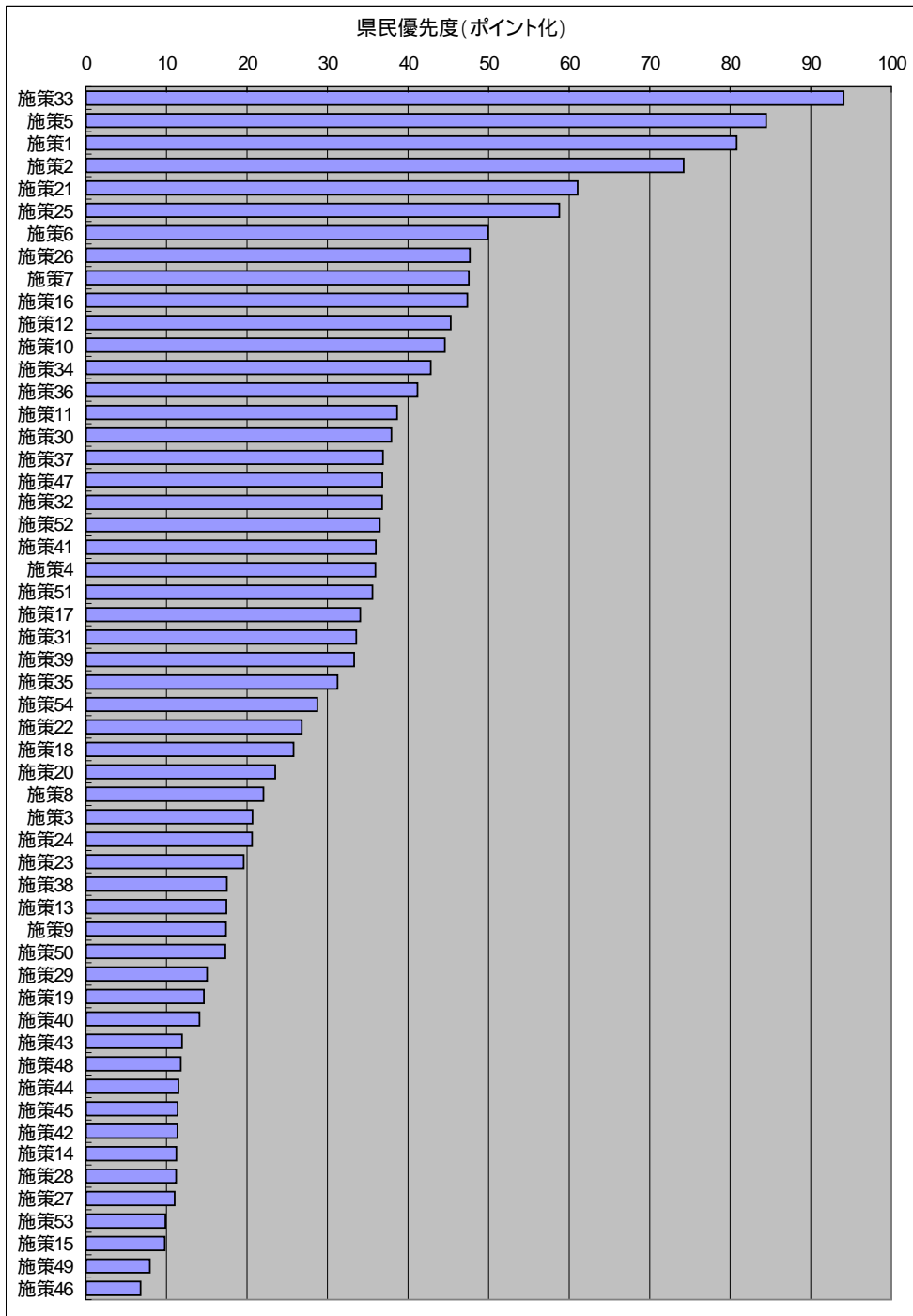
第 象限・・・重要であるが、現状に満足していない施策

県民の興味・関心は高いが、十分な効果が上がっていない(更なる対策が必要)施策

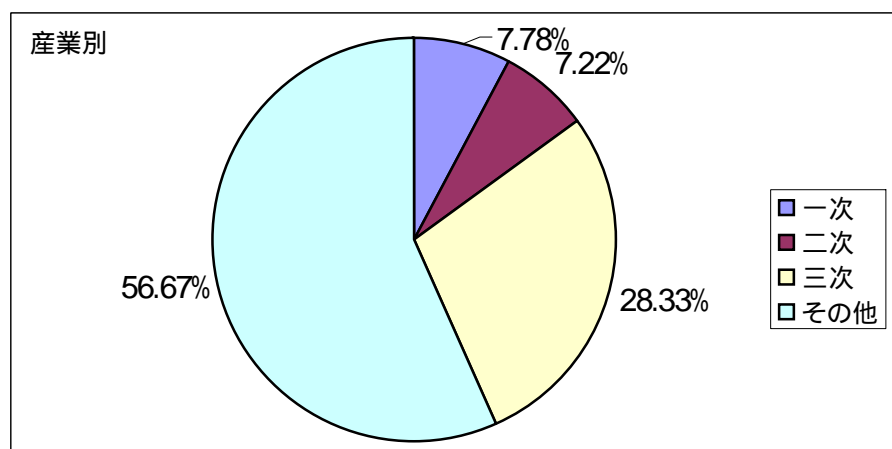
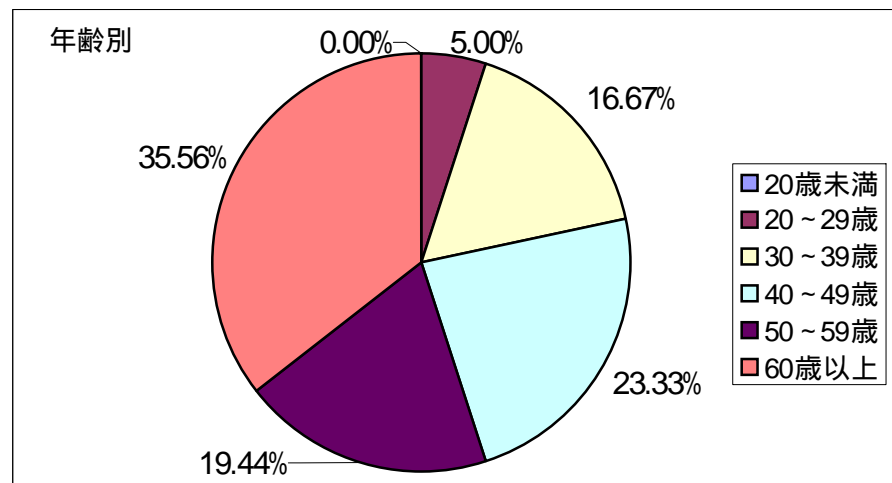
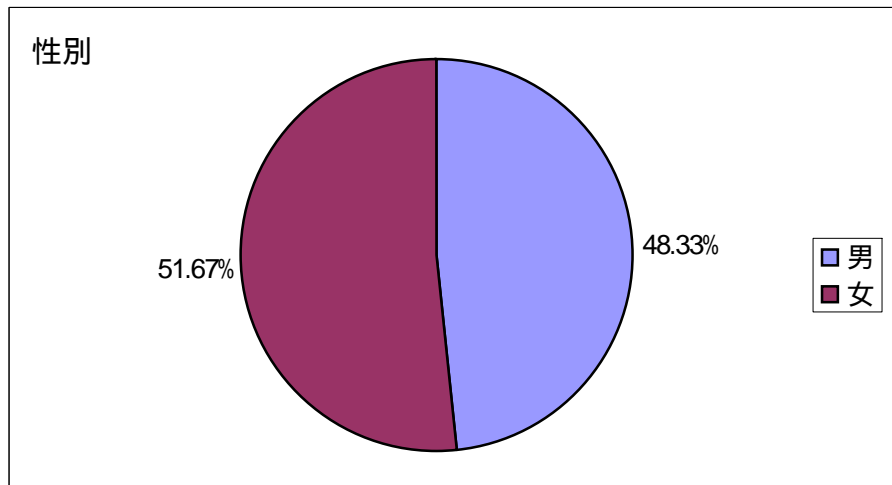
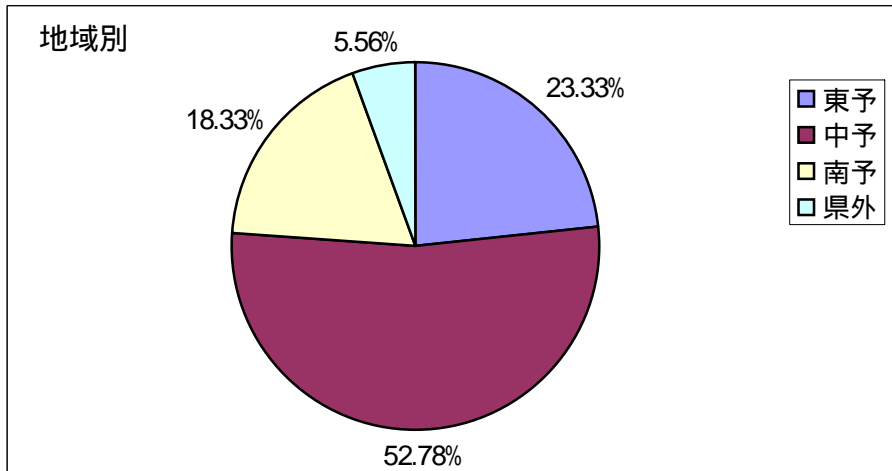
- 施策 5 若年者等の就職支援と産業人材力の強化
- 施策 6 快適な労働環境の整備
- 施策 7 力強い農林水産業を支える担い手の確保
- 施策 33 原子力発電所の安全・防災対策の強化
- 施策 34 防災・危機管理体制の充実
- 施策 35 災害から県民を守る基盤の整備
- 施策 52 再生可能エネルギーの利用促進

本県経済に関して高い興味関心が示されており、特に雇用対策や農業振興に関しては、本県の課題として特に力を入れるべき分野にあげられており、県民にとっても未だ課題解決に至っていない。
また、東日本大震災や原子力発電所事故を受けて、防災分野については高い関心が寄せられている。





回答者の属性について



回答者の属性について

市町別	回答者数	割合
松山市	73	40.56%
今治市	14	7.78%
宇和島市	8	4.44%
八幡浜市	4	2.22%
新居浜市	8	4.44%
西条市	13	7.22%
大洲市	6	3.33%
伊予市	4	2.22%
四国中央市	6	3.33%
西予市	5	2.78%
東温市	6	3.33%
上島町	1	0.56%
久万高原町	2	1.11%
松前町	7	3.89%
砥部町	3	1.67%
内子町	1	0.56%
伊方町	2	1.11%
松野町	1	0.56%
鬼北町	2	1.11%
愛南町	4	2.22%
県外	10	5.56%
計	180	

地域別	回答者数	割合
東予	42	23.33%
中予	95	52.78%
南予	33	18.33%
県外	10	5.56%
計	180	

年齢別	回答者数	割合
20歳未満	0	0.00%
20～29歳	9	5.00%
30～39歳	30	16.67%
40～49歳	42	23.33%
50～59歳	35	19.44%
60歳以上	64	35.56%
計	180	

性別	回答者数	割合
男	87	48.33%
女	93	51.67%
計	180	

職業別	回答者数	割合
農業	14	7.78%
林業	0	0.00%
漁業	0	0.00%
鉱業	0	0.00%
建設業	6	3.33%
製造業	7	3.89%
電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.56%
情報通信業	1	0.56%
運輸業	2	1.11%
卸売・小売業	9	5.00%
金融・保険業	9	5.00%
不動産業	2	1.11%
飲食店・宿泊業	1	0.56%
医療・福祉	8	4.44%
教育・学習支援業	5	2.78%
サービス業（他に分類されないもの）	13	7.22%
公務	0	0.00%
学生	3	1.67%
主婦	58	32.22%
無職	30	16.67%
その他	11	6.11%
計	180	

産業別	回答者数	割合
一次	14	7.78%
二次	13	7.22%
三次	51	28.33%
その他	102	56.67%
計	180	